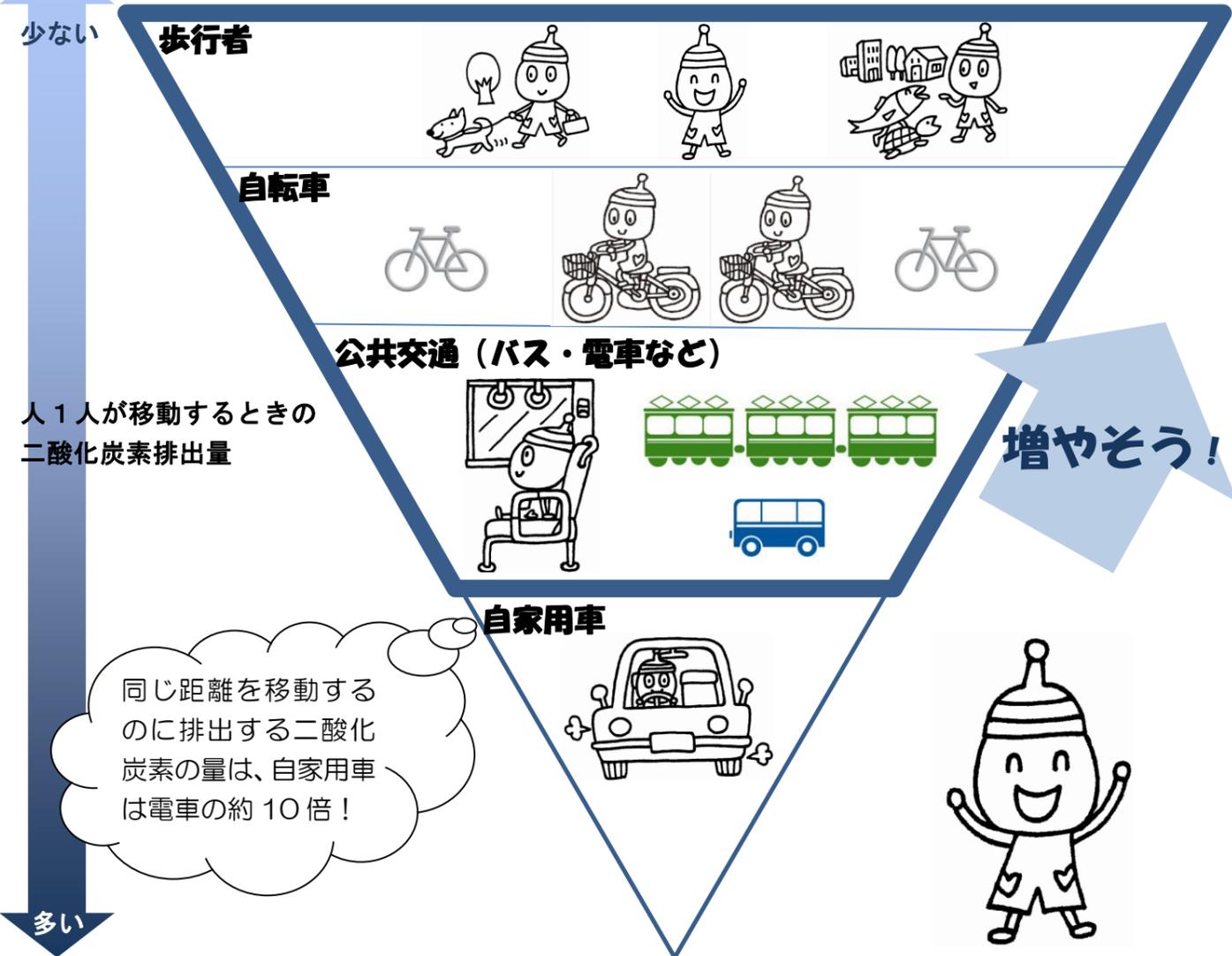


こうつうりそう 逗子発！交通理想図

クルマ中心から公共交通、自転車、徒歩で・・・という生活に転換してみましょう。



歩行者と自転車のまちづくりニュース

第2号

歩行者と自転車を優先するまちづくりに向けて...

発行: 歩行者と自転車を優先するまちワークショップ

事務局: 逗子市 環境都市部 環境管理課

クルマ中心から公共交通、自転車、徒歩で・・・という生活に転換してみましょう。



逗子の市内を見回すと・・・

渋滞



危ない!



自転車のマナー



お買い物自転車は、どこに置けばよいの?



車中心の生活から、徒歩、自転車、公共交通中心の生活へシフトしていくためには様々な課題が見えてきます。

歩行者と自転車を優先するまちワークショップでは

総合計画に位置付けられた、歩行者と自転車を優先するまちづくりを推進するためのプランの作成やPRを進めています。

「自動車の過度な利用を抑制し、公共交通機関・歩行者・自転車の安全性、利便性、快適性を高めるにはどうしたら良いのか。」をテーマに検討しています。

検討を進めていく中で、『狭い逗子の道をみんなで譲り合う意識』や『ルールやマナーアップなどの啓発』が大切になってくると感じています。

今後も定期的にワークショップを開催し、プランの作成と継続したPRを進めていきます。



子供たちの安全な通学のために：シンボルロードの一方通行規制

9月3日より、日曜・休日を除く午前7時半～8時半の時間帯、逗子海岸から市役所へとつながるシンボルロードが、逗子海岸方面から逗子海岸入り口交差点まで車両は一方通行となり、逗子海岸入り口交差点から海側は車両進入禁止（自転車を除く）となりました。（※路地から右左折して逗子海岸方面への進行はできません。）

これは、『「子ども達の命」は、クルマを使うことの「便利さ」には代えられるものではない』との考えのもと、児童生徒の通学時の安全確保を第一として、逗子小学校、逗子開成学園、聖マリア小学校の先生方やPTAが連携し警察、市役所、地域組織などの方々と検討を重ね、沿道の皆様のご理解のもと、10年近くに及ぶ悲願が実現したものです。



（規制前）傘もさせない！



（規制後）歩く空間は確保！

第4回逗子・カーフリーデーが開催されました！

車に頼らなくても日常生活には支障がないことを実感し考えるイベント「カーフリーデー」。2000以上の都市が参加する世界的なプロジェクトです。今年も逗子では9/22(土・祝)に第4回逗子カーフリーデーとして、人と環境にやさしい街づくりについてのパネル展示や、駅前3商店街に隠されたクイズと指令を探して歩き、アンケートに答える参加型イベント「まちを歩こう」が開催され、36組56名の参加をいただきました。

夕方からの意見交換会では、活発な意見交換をすることができました。

来年のカーフリーデーへつなげていきましょう。

（主催：逗子・歩行者と自転車のまちを考える会

後援：逗子市、逗子市交通安全協会）



歩行者と自転車を優先するまち川柳

逗子のみち みんなのアイで ゆずりあい
歩くの一番 自転車二番 さよならしようよ自家用車

逗子散歩 カステラブ



自転車安全利用五則

①自転車は、車道が原則、歩道は例外

②車道は左側を通行

③歩道は歩行者優先で、車道よりを徐行

・歩道を通行できるのは、「13歳未満の子ども」「70歳以上の高齢者等」「車道の状況を見てやむを得ない場合」です。

④安全ルールを守る

- ・飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
- ・夜間はライトを点灯
- ・交差点での信号遵守と一時停止・安全確認

⑤子どもはヘルメットを着用

・保護者は子どもを自転車に乗せるときは、ヘルメット着用を努めなければなりません

交通安全こども自転車神奈川県大会出場者を見習おう！

神奈川県交通安全協会と神奈川県警察が行っている、交通安全こども自転車神奈川県大会。安全に正しく自転車に乗ることを競う大会です。

今年は7月に行われ、久木小学校・小坪小学校の8人の児童が参加しました。

ヘルメットもしっかりと着用しています。



交通安全こども自転車神奈川



自転車は左側通行です。

交差点では、左右後方を確認し、信号に合わせて停止します。



右に曲がる時は、右手を水平に伸ばして合図します。



交差点で左に曲がる時は、右手を直角に上げて合図します。

ご存知ですか？ 「お買物客用臨時駐輪場」

商店街で買い物をされる方用の無料「お買物客用臨時駐輪場」あります！

開設時間：10時から17時半まで
場所：亀岡八幡宮裏（逗子5丁目1006-12）

